

航空写真 平成 18 年 11 月 1 日撮影

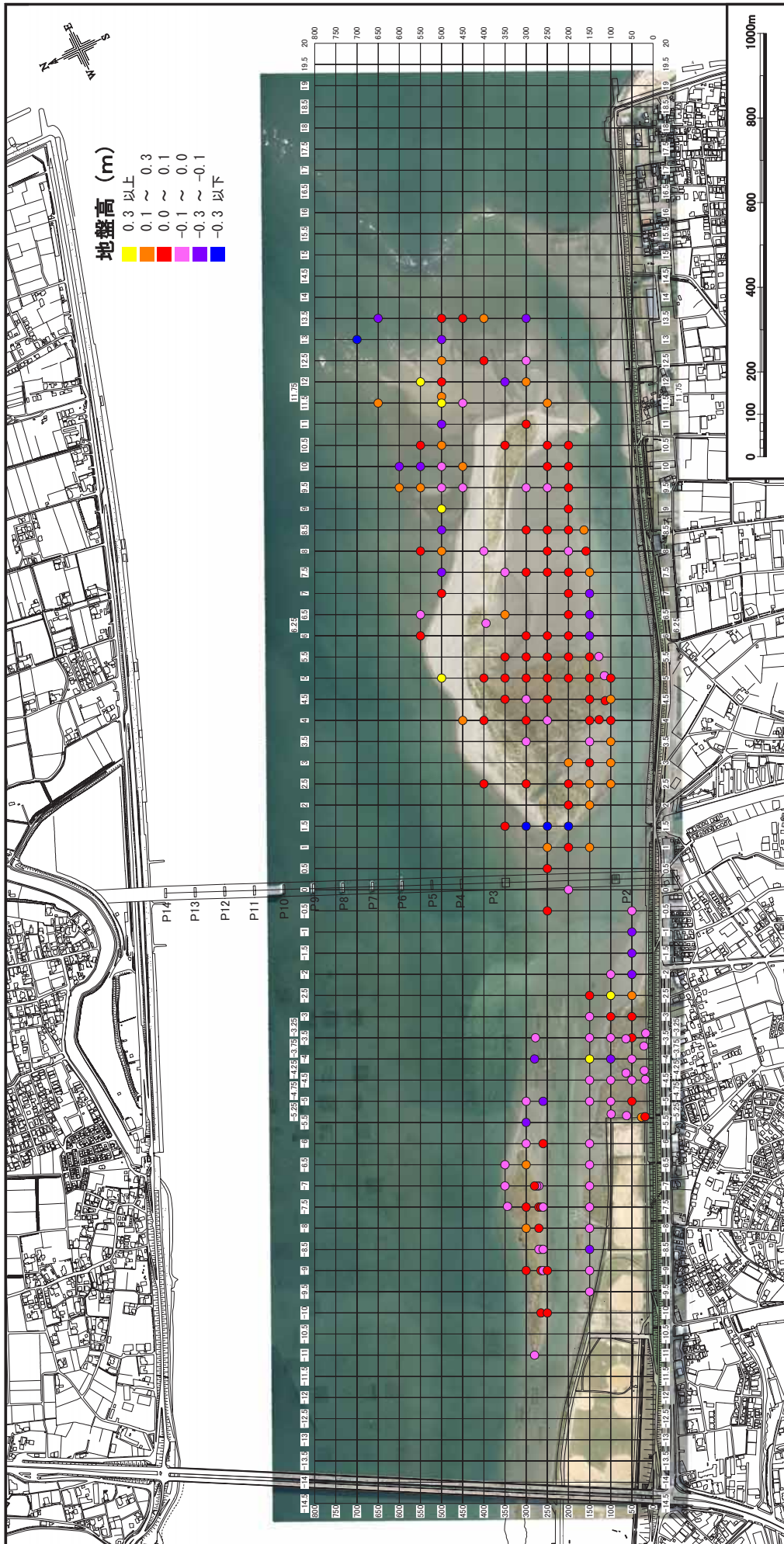


図 1-11-13 地盤高変化量結果図

航空写真 平成 18 年 11 月 1 日撮影

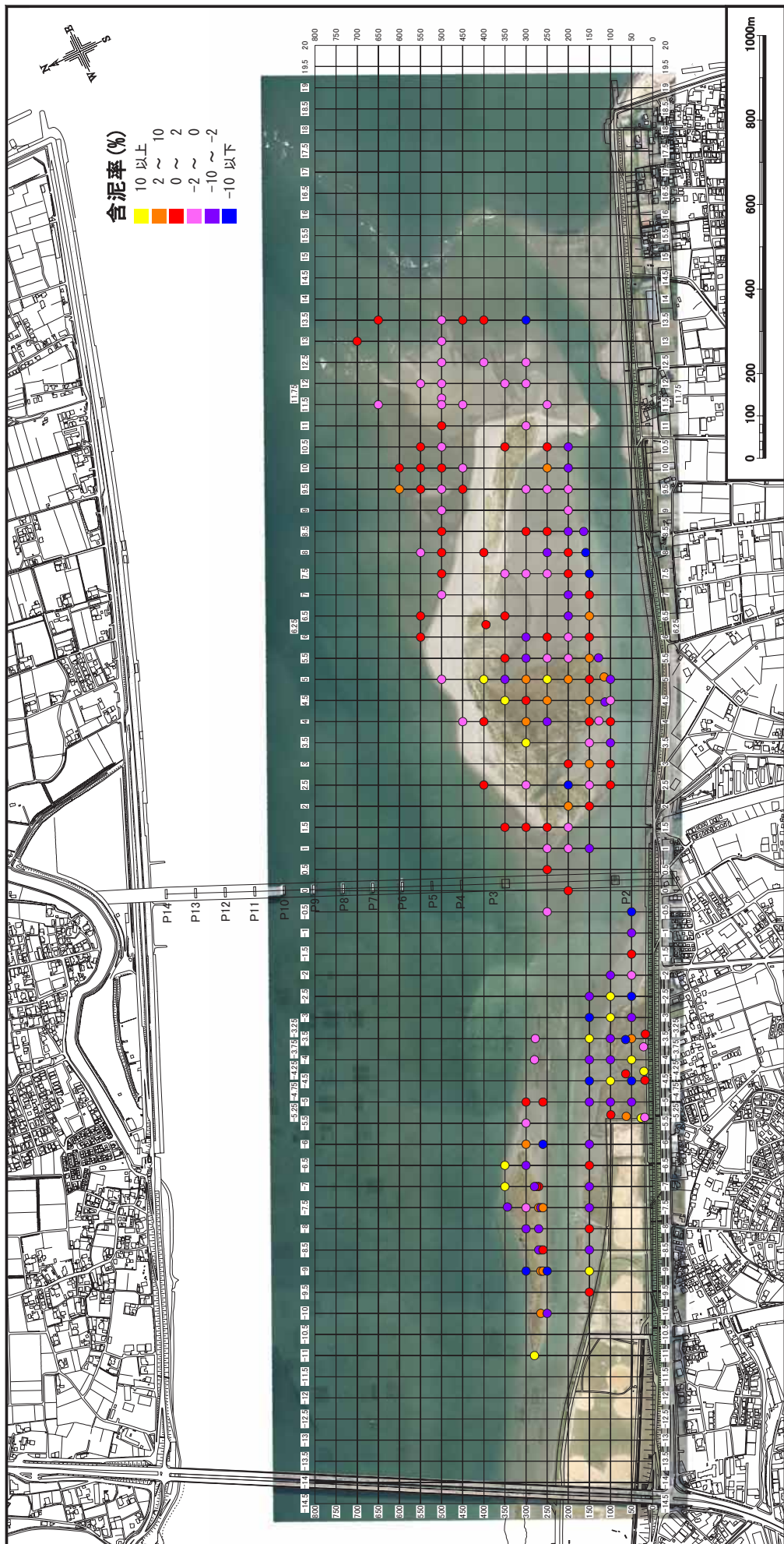


図 1-11-14 合泥率変化量結果図

航空写真 平成 18 年 11 月 1 日撮影

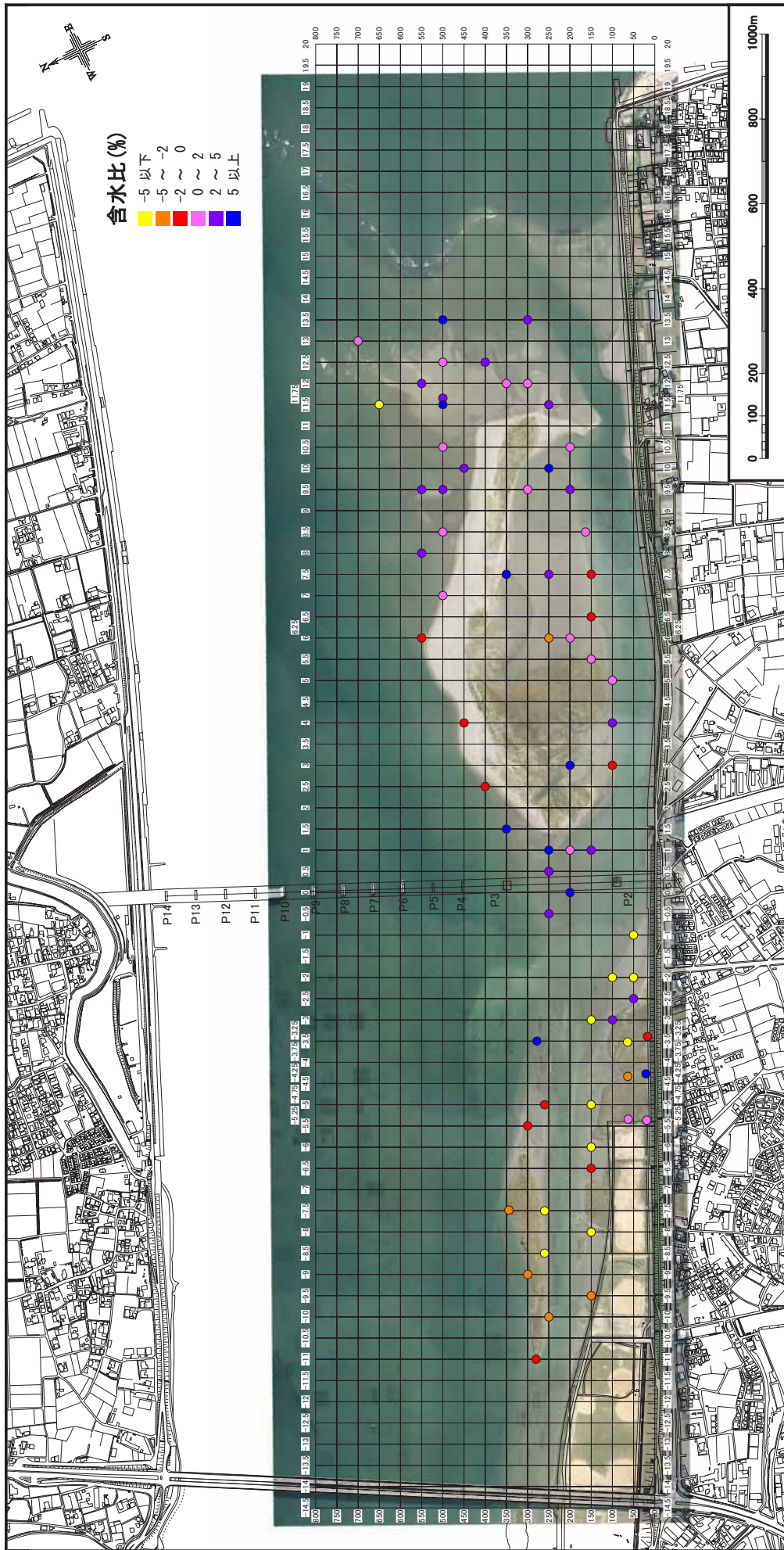


图 1-11-15 含水比変化量結果図

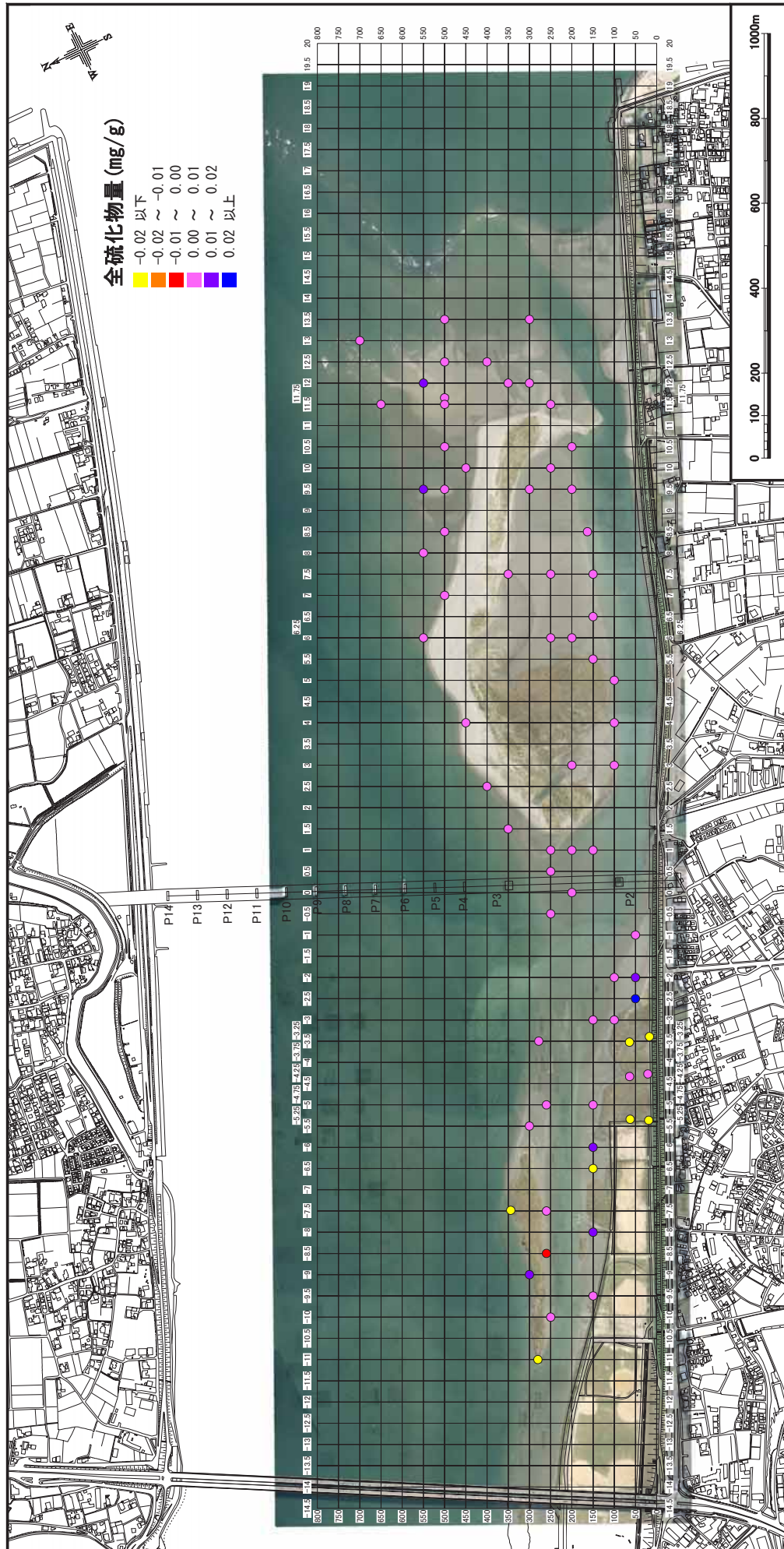


図 1-11-16 全硫化物変化量結果図

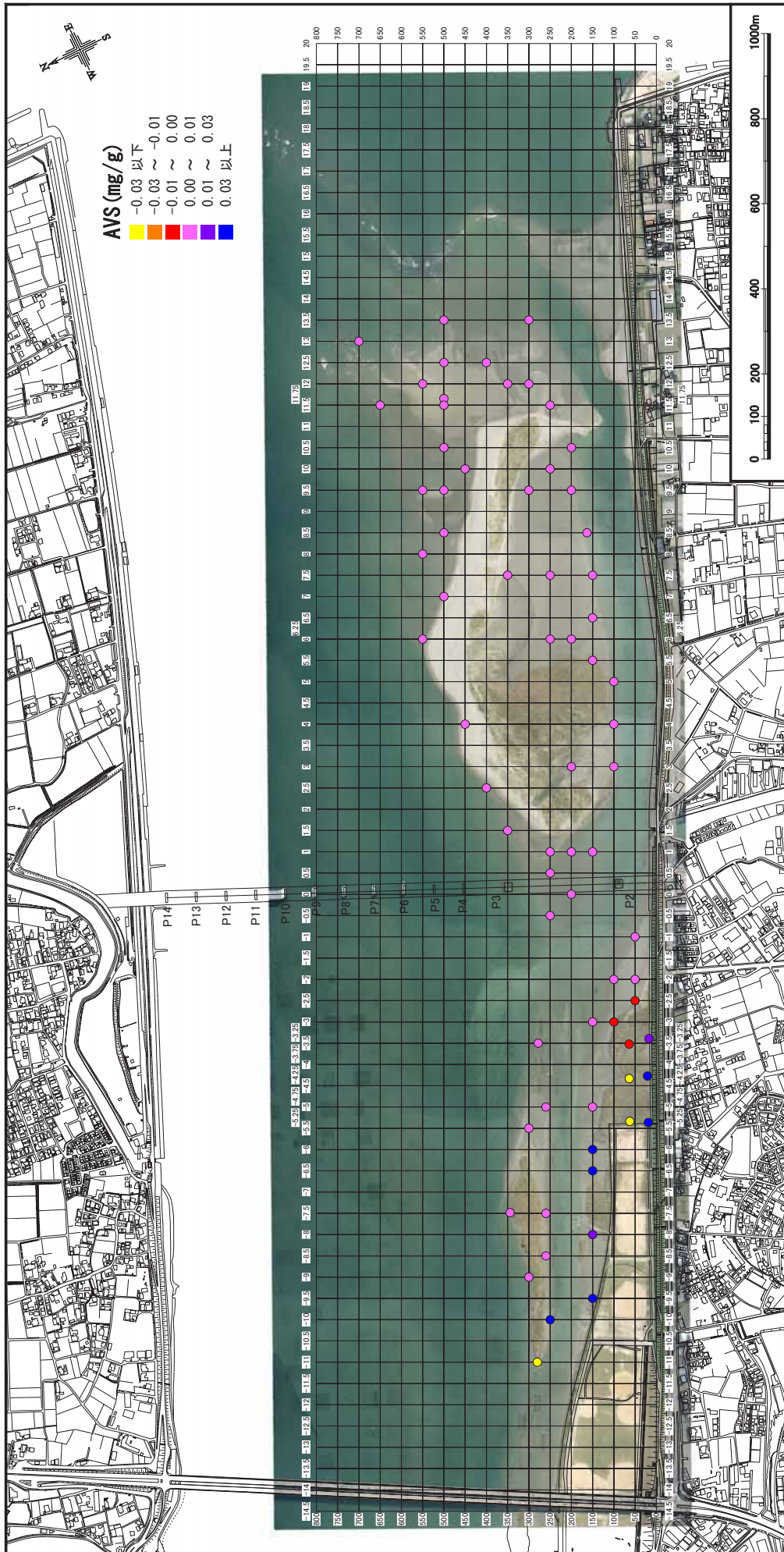


図 1-11-17 AVS 変化量結果図

航空写真 平成 18 年 11 月 1 日撮影

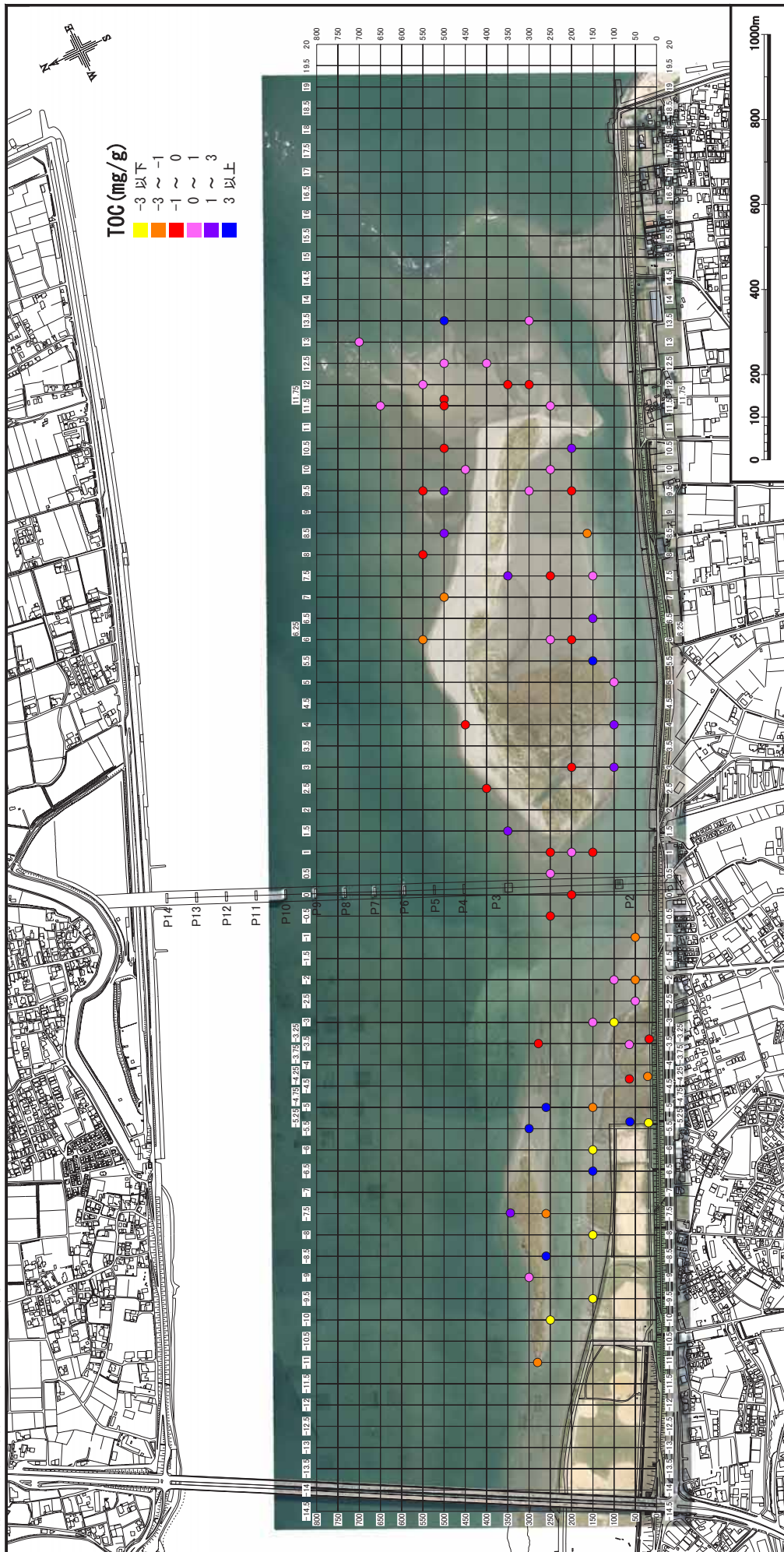


図 1-11-18 TOC 変化量結果図

航空写真 平成18年11月1日撮影

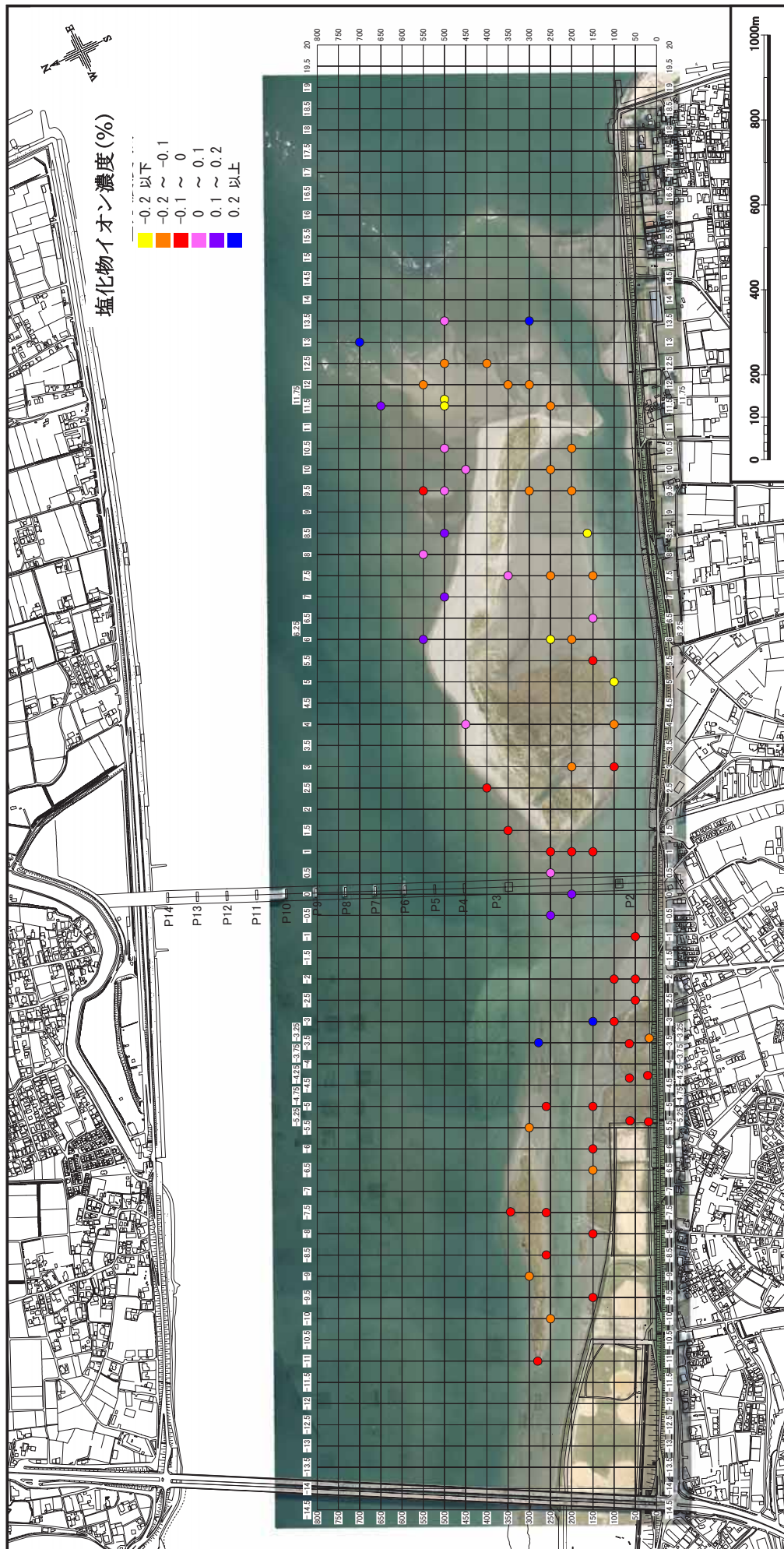


図 1-11-19 塩化物イオン濃度変化量結果図

航空写真 平成18年11月1日撮影

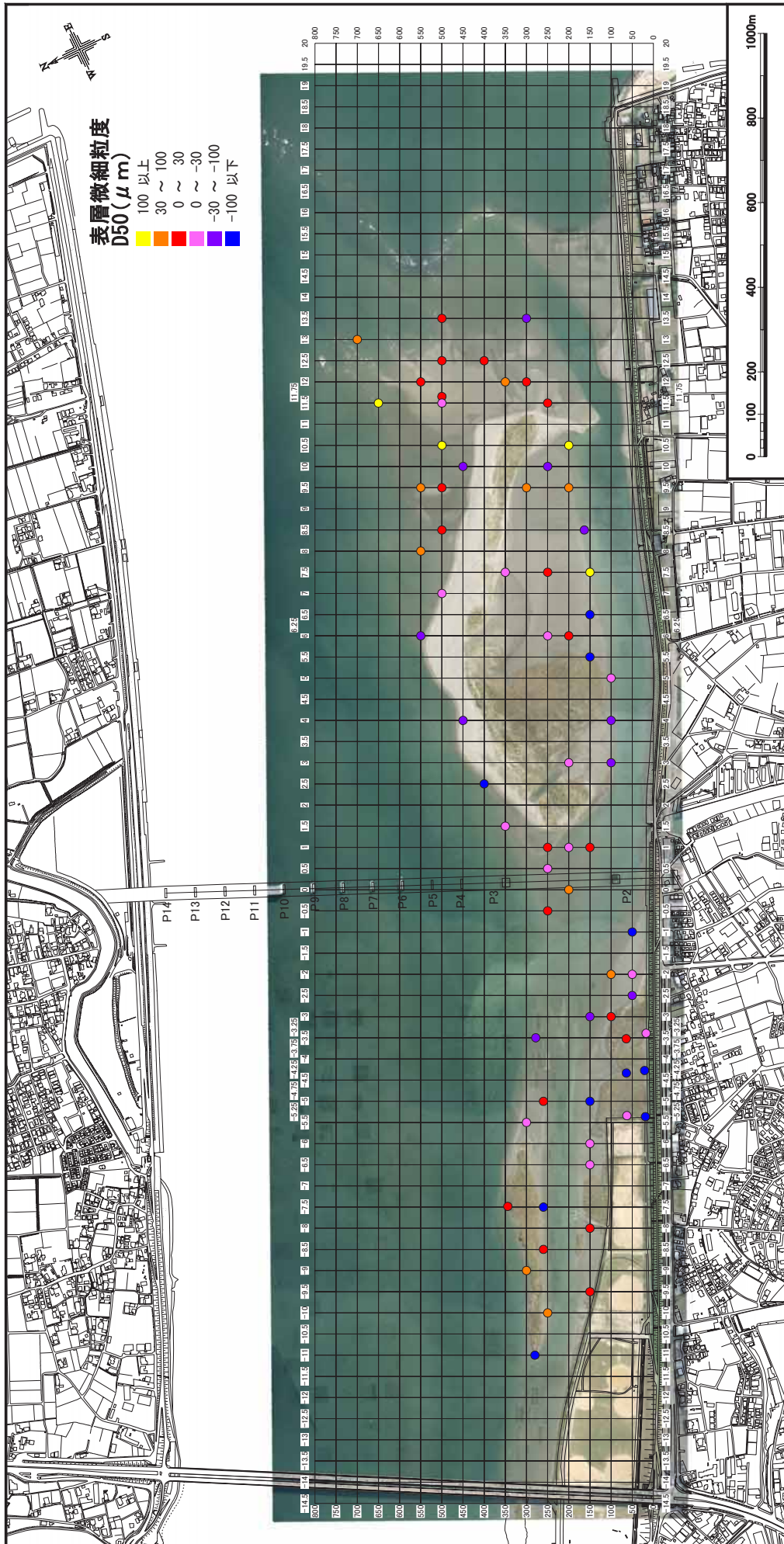


図 1-11-20 表層微細粒度 (D50) 変化量結果図

航空写真 平成 18 年 11 月 1 日撮影

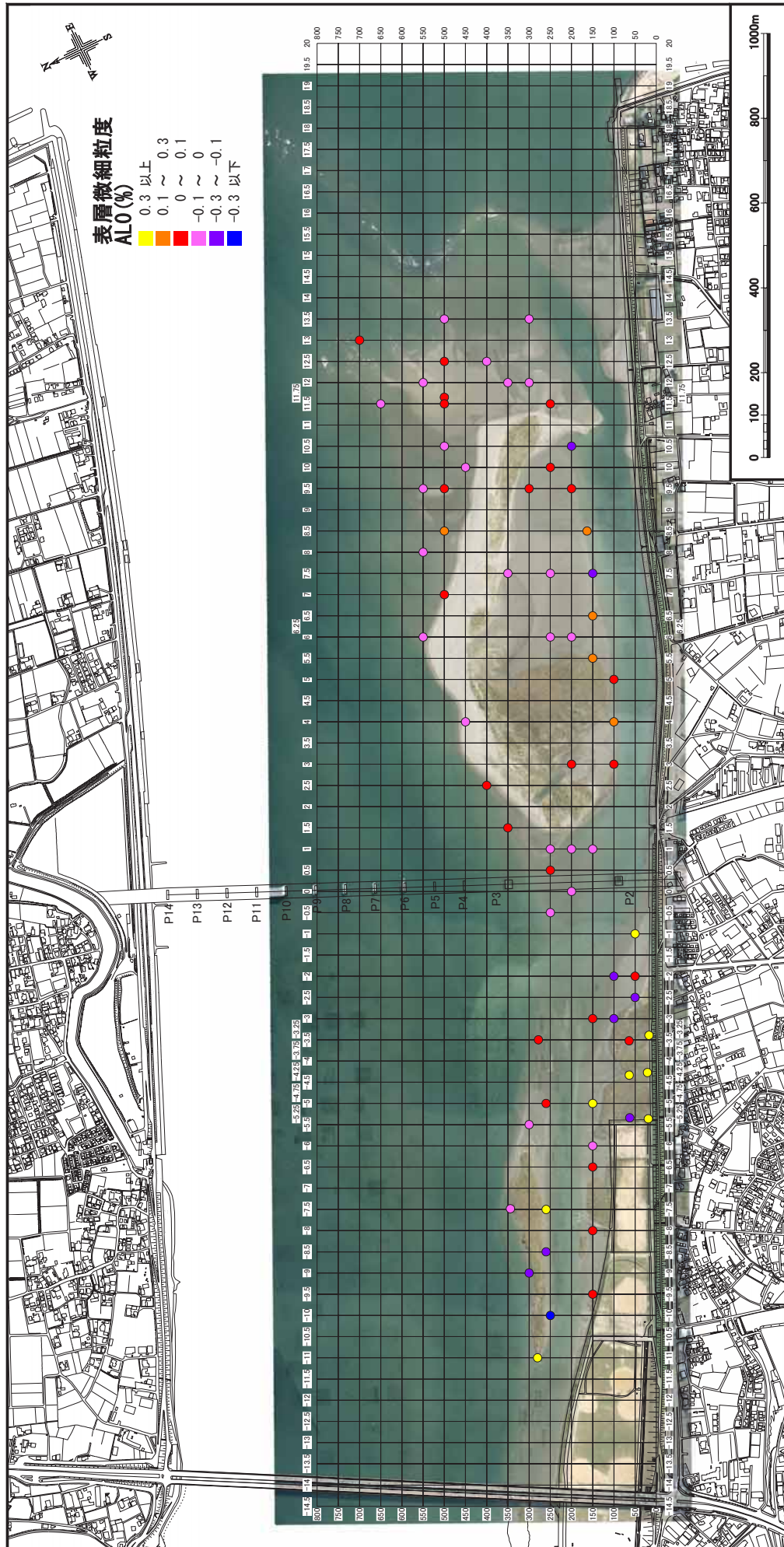


図 1-11-21 表層微細粒度 (AL0) 変化量結果図

航空写真 平成 18 年 11 月 1 日撮影

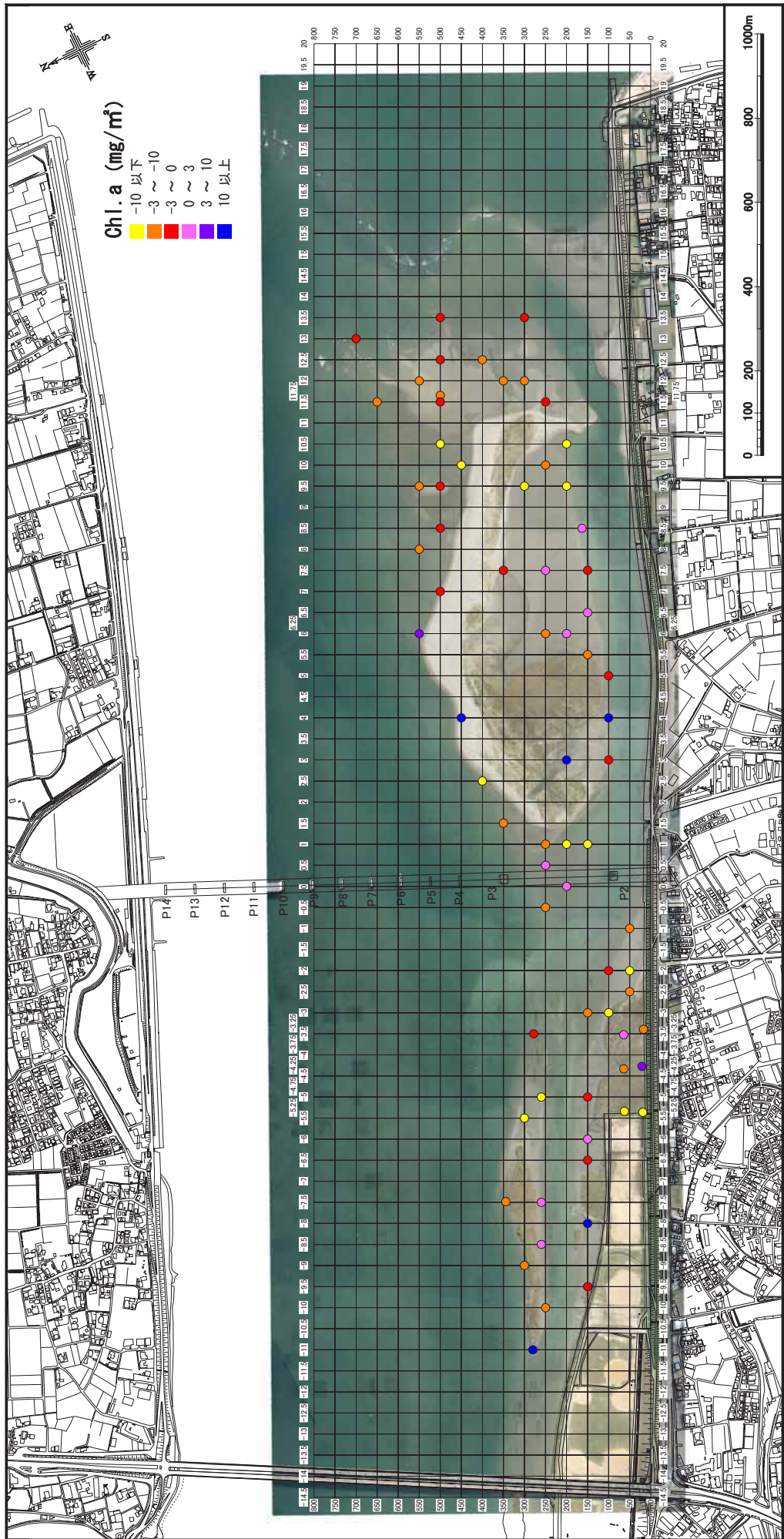


図 1-11-22 クロロフィル a 変化量結果図

航空写真 平成 18 年 11 月 1 日撮影

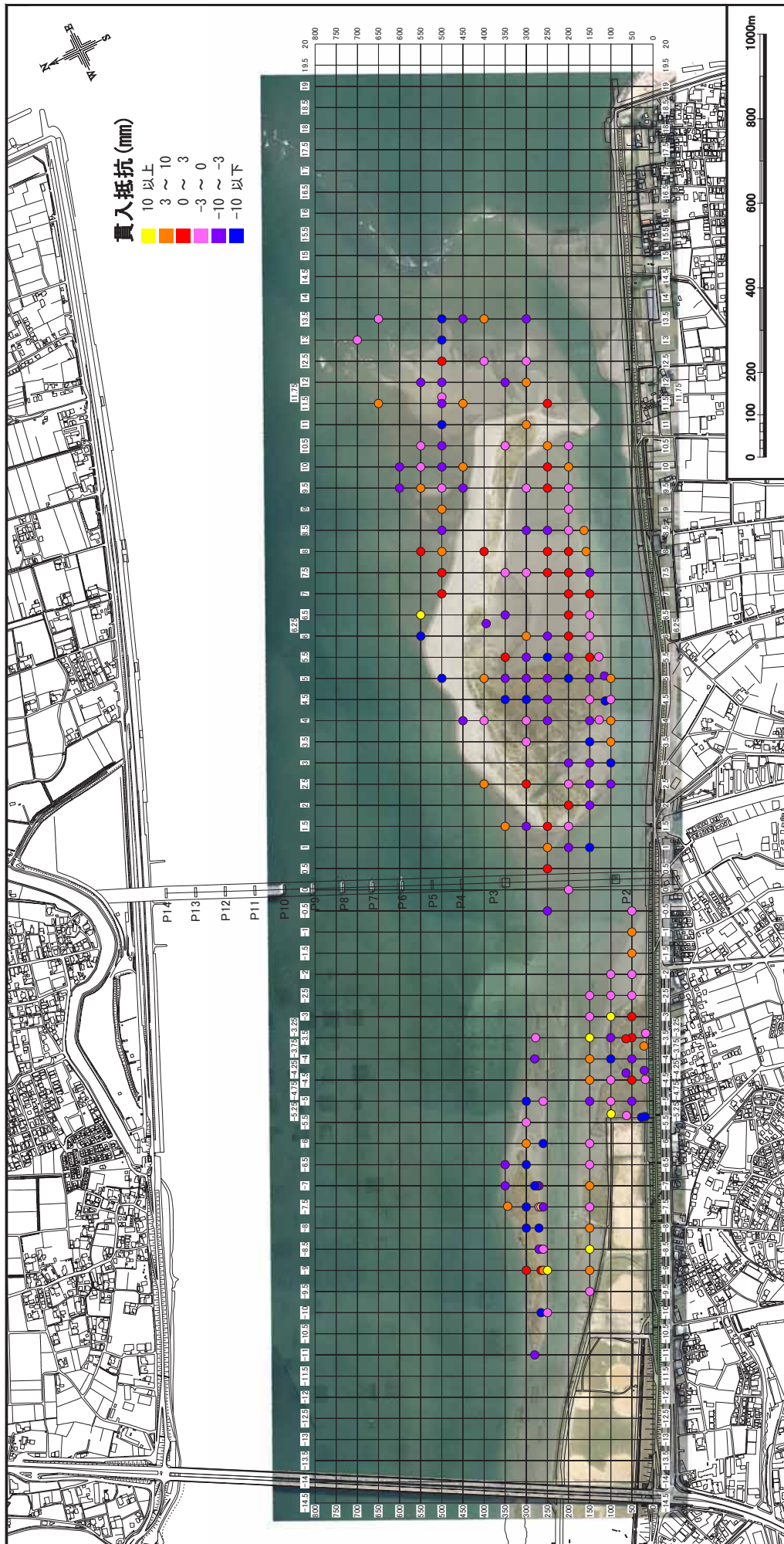


図 1-11-23 貫入抵抗値変化量結果図

1-11-3 含泥率の経年変化について

含泥率推移状況を表 1-11-10、表 1-11-11、図 1-11-24、図 1-11-25 に示す。また、各調査間において変化量が 10%以上であった地点を図 1-11-26～図 1-11-31 に示す。

(1) 干潟別含泥率の経年変化

河口干潟は平成 15 年度調査から設定されている 15 地点と、平成 17 年度夏期調査に追加した 4 地点を加えた計 19 地点を対象とした。

住吉干潟は平成 15 年度調査から設定されている 14 地点と、平成 16 年度夏期調査から追加した 5 地点を加えた計 19 地点を対象とした。

含泥率は河口干潟では平均値 3.3%～16.7%、住吉干潟では平均値 37.9%～47.6%を示しており、大局的に住吉干潟の方が含泥率が高い。

経年的な変化においては、平成 16 年台風後調査をピークとし、以降は河口干潟、住吉干潟とも徐々に砂質へと移行している。

(2) 地点別含泥率の経年変化

河口干潟

干潟全体としては住吉干潟に比べ砂質の箇所が多くを占め、経年的な含泥率の変化は小さい。

H15 年度夏季調査以降、変動幅が 20%以上の地点は、下記の 3 地点である。

「No.4.0_100、No.5.5_150、No.6.0_250」

上記 3 地点は H16 年度台風後調査において急激に泥の割合が増加した地点であり、その後の H17 春季調査では極端に減少している。

住吉干潟

干潟全体としては河口干潟に比べ泥質の箇所が多くを占め、経年的な含泥率の変化は大きい。

H15 年度夏季調査以降、変動幅が 20%以上の地点は、下記の 11 地点である。

「No.-11.0_280、No.-6.5_150、No.-6.0_150、No.-5.25_0、No.-5.0_150、No.-3.75_75、No.-3.0_100、No.-3.0_150、No.-2.5_50、No.-2.0_50、No.-2.0_100」

河口干潟と同じく H16 年度台風後調査において急激に含泥率が増加した地点として No.-6.0_150、No.-3.75_75、No.-3.0_150、No.-2.0_50 の 4 地点があげられ、No.-3.0_150 はその後の含泥率は減少し続けているが、他の 3 地点は増減を繰り返している。

逆に、No.-11.0_280、No.-6.5_150 は H16 年度台風後調査において泥の割合が減少し、以降増加傾向である。

表 1-11-10 河口干潟の含泥率推移状況

調査地点名			含泥率(%)									
場所	コード名	旧地点名	H15夏期調査	H16夏期調査	H16台風後調査	H17春季調査	H17夏季調査	H18春季調査	H18秋季調査	最小値	最大値	平均値
河口干潟	No.-0.5_250	N5	17.0	7.5	6.5	3.2	2.8	1.8	1.2	1.2	17.0	5.7
	No. 0.0_200	N3	15.9	12.7	5.9	2.9	2.3	1.2	1.4	1.2	15.9	6.0
	No. 0.5_250	N6	12.6	8.2	8.7	2.2	2.9	0.7	0.8	0.7	12.6	5.2
	No. 1.0_150	N4	12.4	11.5	8.8	3.1	3.1	3.7	1.4	1.4	12.4	6.3
	No. 4.0_100	N21	22.5	13.2	60.2	5.6	7.3	2.7	4.3	2.7	60.2	16.5
	No. 4.0_450	N8	10.9	7.1	7.2	1.6	1.5	0.4	0.3	0.3	10.9	4.1
	No. 5.5_150	N20	27.8	9.8	73.8	13.0	14.0	9.3	11.9	9.3	73.8	22.8
	No. 6.0_250	N26	11.1	6.6	26.3	8.7	12.2	4.5	5.3	4.5	26.3	10.7
	No. 8.5_500	N11	11.5	7.4	7.6	1.4	1.6	0.7	1.2	0.7	11.5	4.5
	No. 9.5_300	N25	12.8	13.2	5.1	4.0	1.8	3.6	2.1	1.8	13.2	6.1
	No.10.0_250	N18	16.2	9.0	6.7	7.2	7.6	0.8	3.7	0.8	16.2	7.3
	No.10.5_200	N17	32.4	19.5	15.4	23.1	16.3	16.5	13.8	13.8	32.4	19.6
	No.10.5_500	N13	12.1	6.9	6.8	1.4	1.1	0.8	0.5	0.5	12.1	4.2
	No.11.5_650	N28	-	-	-	-	1.7	0.9	0.5	0.5	1.7	1.0
	No.12.0_350	N16	12.1	5.6	6.9	1.7	2.9	1.0	0.4	0.4	12.1	4.4
	No.12.5_400	N15	12.0	6.8	5.3	1.6	2.1	0.8	0.7	0.7	12.0	4.2
	No.12.5_500	N31	-	-	-	-	1.2	0.6	0.2	0.2	1.2	0.7
	No.13.0_700	N29	-	-	-	-	1.4	0.7	0.7	0.7	1.4	0.9
	No.13.5_500	N30	-	-	-	-	2.0	0.7	0.3	0.3	2.0	1.0
最小値			10.9	5.6	5.1	1.4	1.1	0.4	0.2			
最大値			32.4	19.5	73.8	23.1	16.3	16.5	13.8			
平均値	H15～		16.0	9.7	16.7	5.4	5.3	3.2	3.3			
	H17・夏～						4.5	2.7	2.7			

- 注1) 地点は最小値と最大値の差が20%を超える地点を示す。
- 注2) は前回調査時より20%以上値が増加している地点を示す。
- 注3) は前回調査時より10%以上値が増加している地点を示す。
- 注4) は前回調査時より10%以上値が減少している地点を示す。
- 注5) は前回調査時より20%以上値が減少している地点を示す。

表 1-11-11 住吉干潟の含泥率推移状況

調査地点			含泥率(%)									
場所	コドラート名	旧地点名	H15夏期調査	H16夏期調査	H16台風後調査	H17春季調査	H17夏季調査	H18春季調査	H18秋季調査	最小値	最大値	平均値
住吉干潟	No.-11.0_280	S18	61.9	66.3	21.5	31.8	38.4	29.8	54.0	21.5	66.3	43.4
	No.-6.5_150	S14	68.9	62.7	44.8	73.7	59.6	85.7	85.7	44.8	85.7	68.7
	No.-6.0_150	S11	60.9	57.7	76.9	74.6	69.9	80.0	75.5	57.7	80.0	70.8
	No.-5.25_0	S9	61.1	49.9	57.0	41.8	48.5	40.7	39.7	39.7	61.1	48.4
	No.-5.25_75	S10	78.5	78.0	81.1	83.9	86.8	82.0	87.3	78.0	87.3	82.5
	No.-5.0_150	S7	49.2	55.0	56.7	39.1	39.6	22.1	18.5	18.5	56.7	40.0
	No.-5.0_260	S19	18.6	17.4	10.5	3.5	4.0	3.4	3.6	3.4	18.6	8.7
	No.-4.25_75	S26	-	52.7	56.1	46.8	44.2	45.9	46.8	44.2	56.1	48.8
	No.-3.75_75	S27	-	53.3	66.5	64.2	58.5	78.6	56.1	53.3	78.6	62.9
	No.-3.0_100	S6	51.7	54.5	58.1	39.0	42.5	31.2	62.9	31.2	62.9	48.6
	No.-3.0_150	S5	48.6	32.3	69.4	50.6	44.0	34.6	9.6	9.6	69.4	41.3
	No.-2.5_50	S4	15.6	39.3	37.1	34.6	14.2	25.9	2.5	2.5	39.3	24.2
	No.-2.0_50	S3	23.6	28.2	39.2	19.5	9.2	10.3	9.6	9.2	39.2	19.9
	No.-2.0_100	S2	21.9	25.0	19.4	14.7	33.0	14.1	6.4	6.4	33.0	19.2
最小値			15.6	17.4	10.5	3.5	4.0	3.4	2.5			
最大値			78.5	78.0	81.1	83.9	86.8	85.7	87.3			
平均値	H15～		46.7	47.2	47.6	42.2	40.8	38.3	37.9			
	H16・夏～			48.0	49.6	44.1	42.3	41.7	39.9			

- 注1) 地点は最小値と最大値の差が20%を超える地点を示す。
 注2) は前回調査時より20%以上値が増加している地点を示す。
 注3) は前回調査時より10%以上値が増加している地点を示す。
 注4) は前回調査時より10%以上値が減少している地点を示す。
 注5) は前回調査時より20%以上値が減少している地点を示す。

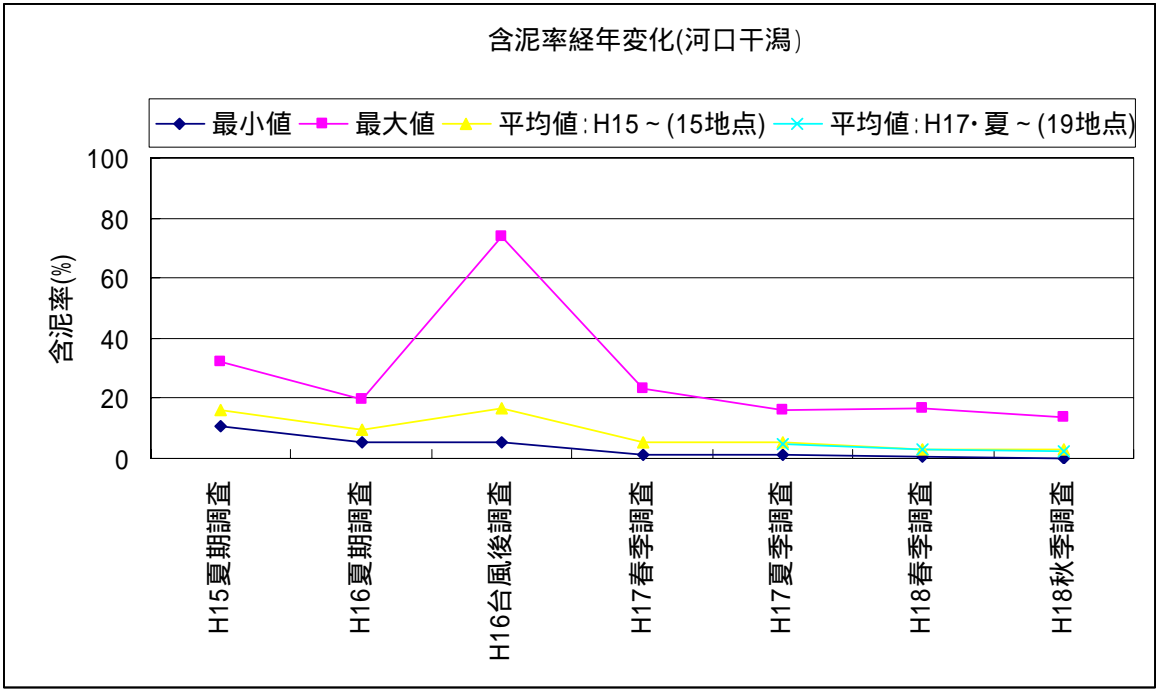


図 1-11-24 河口干潟の含泥率経年変化

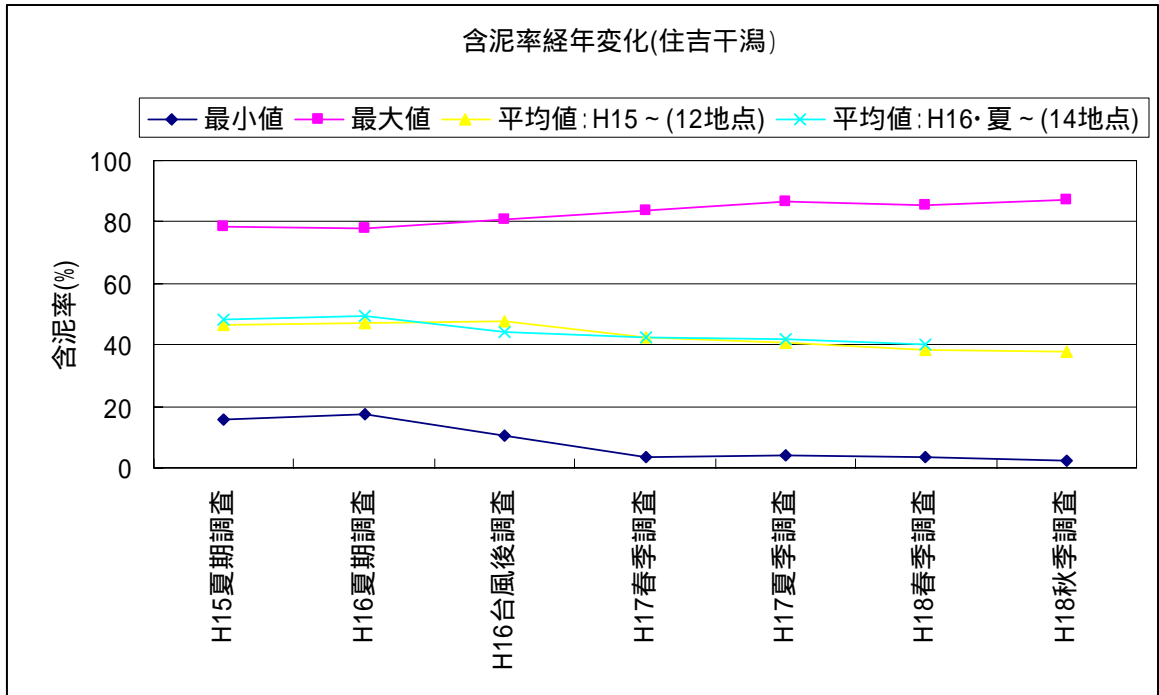


図 1-11-25 住吉干潟の含泥率経年変化

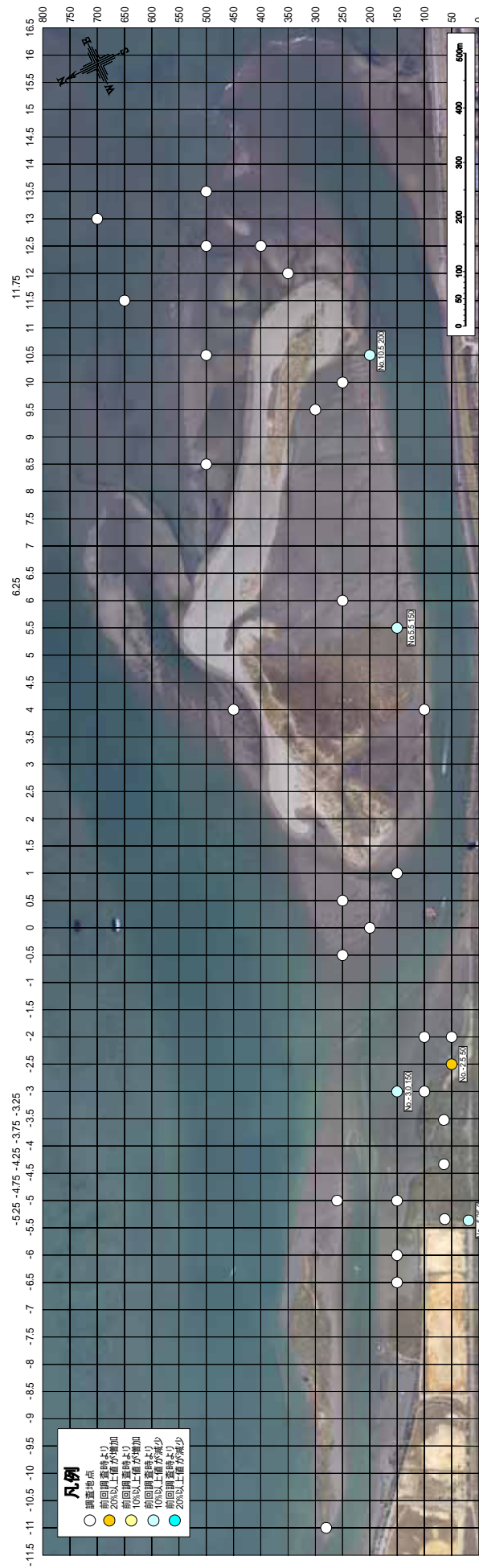


図 1-11-26 含泥率变化图(H15 夏季調査 ~ H16 夏季調査)

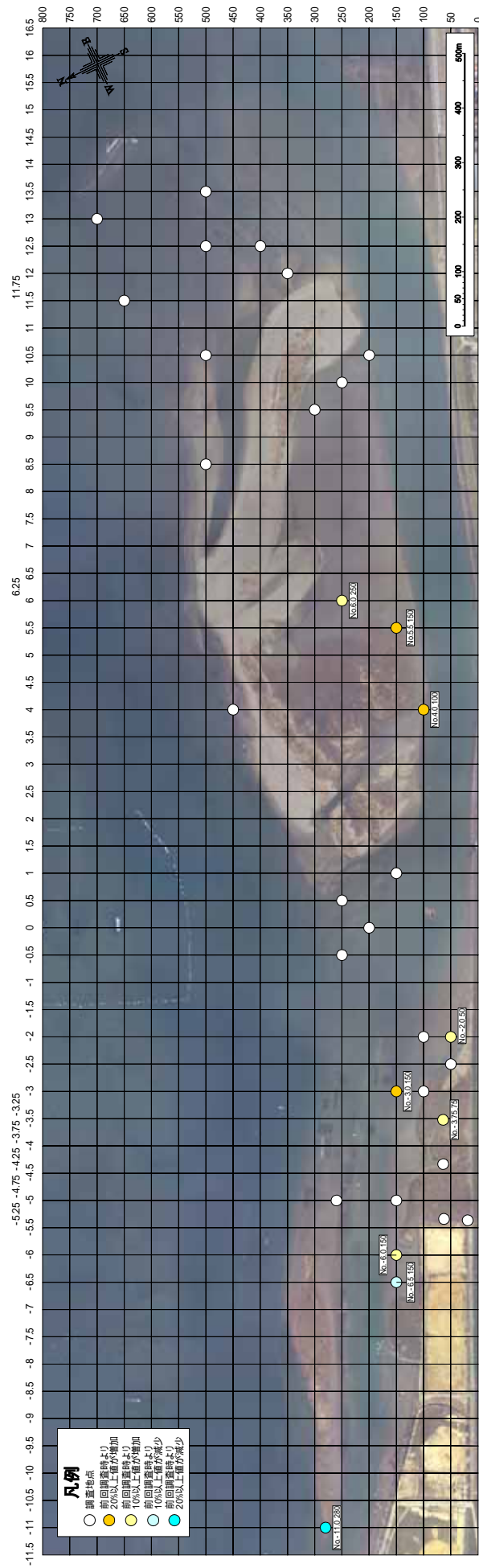


図 1-11-27 含泥率变化图(H16 夏季調査 ~ H16 台風後調査)

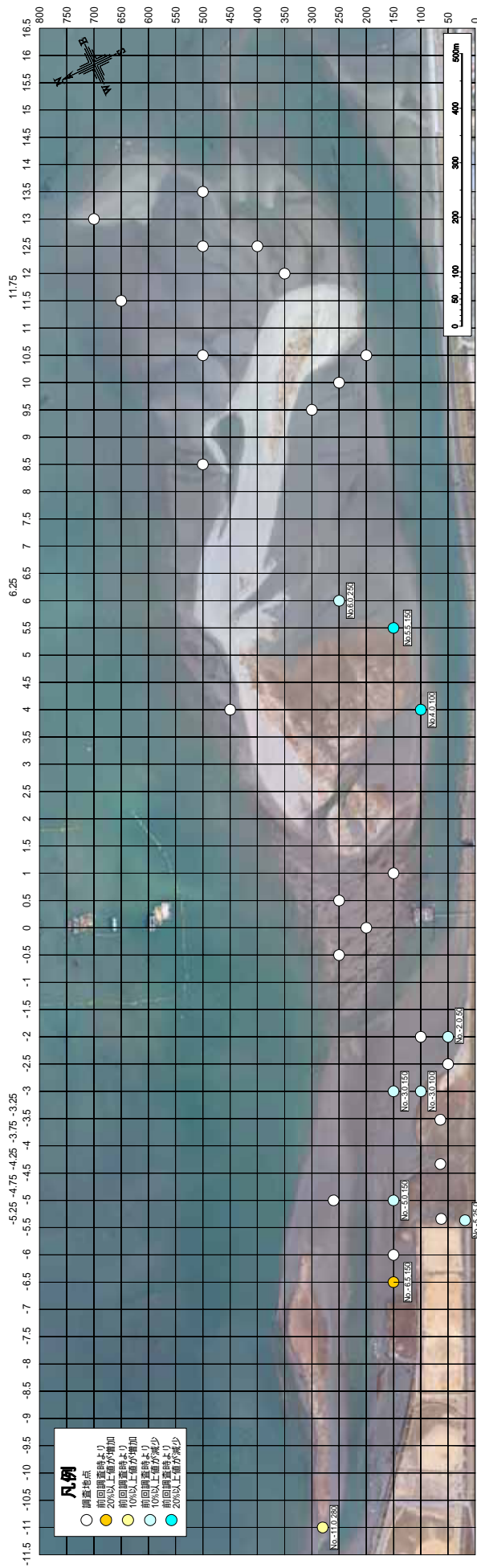


図 1-11-28 含泥率变化图(H16 台風後調査 ~ H17 春季調査)

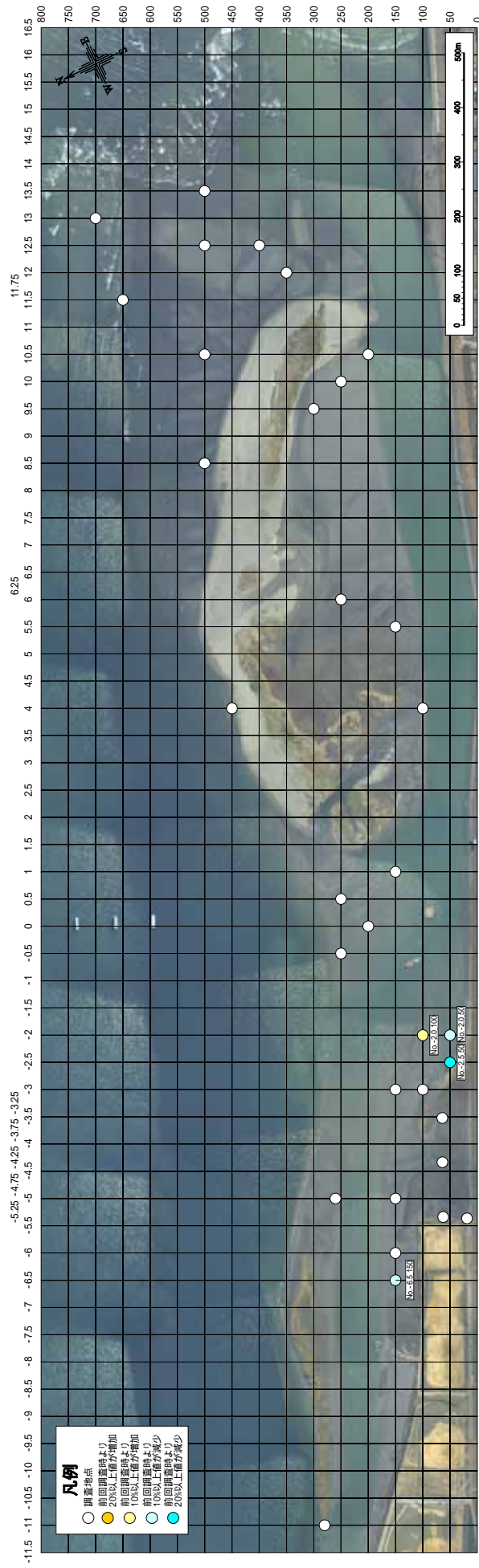


図 1-11-29 含泥率变化图(H17 春季調査～H17 夏季調査)

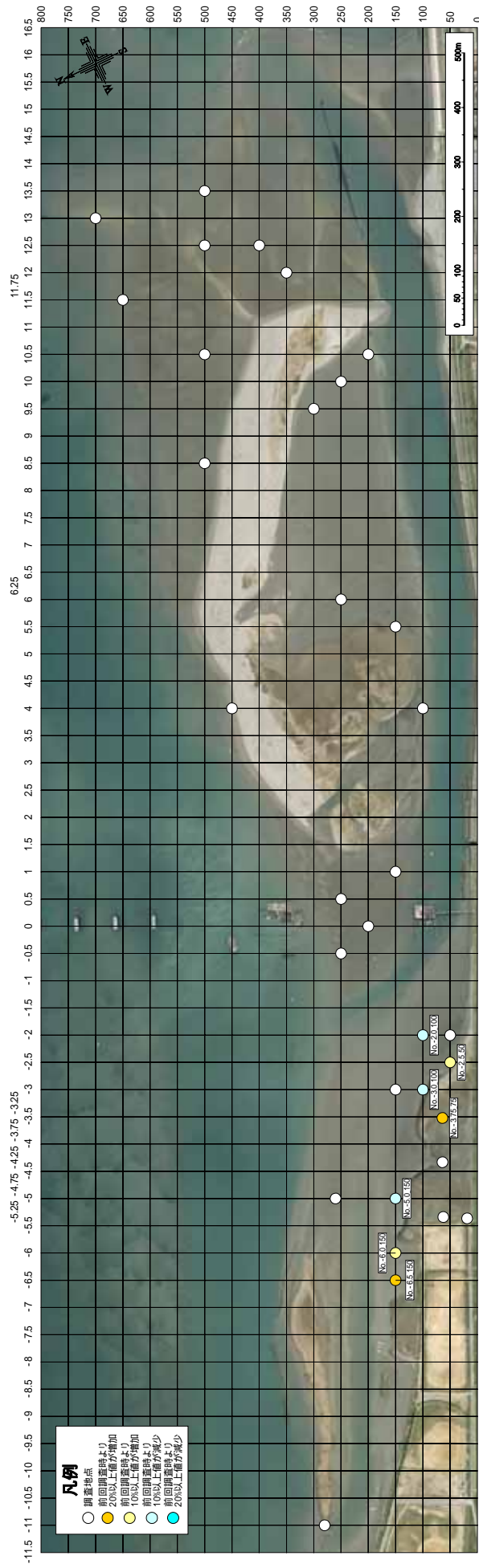


図 1-11-30 含泥率变化图(H17 夏季調査 ~ H18 春季調査)

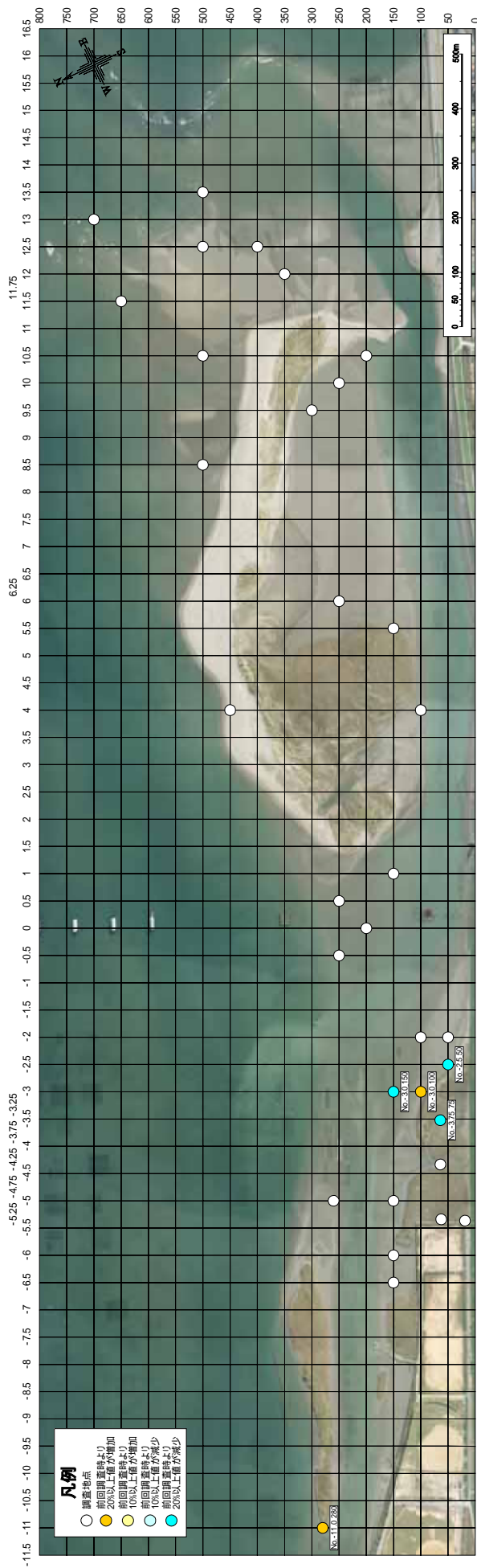


図 1-11-31 含泥率变化图(H18 春季調査～H18 秋季調査)